

こめんちゅ便り

2010年7月
VOL. 4

5月は育苗でいろいろ苦労しましたが、たくさんの方から激励のお言葉をいただき、おかげさまで6月15日に全ての田植えが終了しました。毎年、5月25日頃には田植えは全て終了するのですが、こんな経験は初めてでした。そんな経験をしているんなことを発見することが出来ました。

<苗を失敗して得たもの>

・田植えは例年通り5月中に終わらせること

6月は、サツマイモ植え、追肥、大豆播種、梅の収穫と忙しくなるので田植えは5月中に終わらせる。

4月中旬に播種⇒5月中旬～下旬にかけて田植え
若狭地方は寒地なので6月に田植えすると収穫までの日照量がすくなくなるため十分な分けつを得ることが出来ず収穫量が減る。

6月は梅雨に入り雨が多くなるため晴れの日には出来ない作業が多くなるので田植えは5月中にするべき。

6月は温度が30度を超える日も出てくるため、稲の生長より雑草の生長が旺盛になり無農薬で栽培するのが難しい。

<6月の主な作業>

6月15日まで田植え作業に追われる

あいまを見てサツマイモ植えと青大豆と黒豆の播種
草刈り・除草剤散布

幻の御米とエコ米の田んぼの米ぬか散布（田植え後）

その他の田んぼの追肥（サカナエキス特ペレ・有機りん太郎）

6月29日からオーストラリアから2泊3日で農業体験に来られました。主人がオーストラリア人で奥様が日本人の夫婦で、将来は日本で有機栽培で米づくりがしたいそうととても熱心に質問したり作業に取り組んでくれました。

各集落対抗で自衛消防団の小型ポンプ操法大会が行われ、私も参加し優勝しました。杉山の集落に住んで5年、集落対抗の行事はいつもビリの方で弱い集落なんです、優勝できて本当に嬉しかったです。



詳しい栽培履歴などはブログで情報発信中！！携帯からもいつでもどこでも簡単アクセス



大切なお知らせ

これから温度が上がり梅雨に入ると、常温保存の場合、虫やカビが発生しやすくなりますので保存方法にはお気をつけてください。御米の保存場所は高温多湿を避けて下さい。最適な保存場所は湿度が低く風通しが良い涼しい冷暗所です。ご家庭では冷蔵庫の野菜室が便利です。

最後まで美味しく食べていただけるように、5月～8月は米袋を脱酸素剤入りの真空米袋に変更しています。どうぞご了承下さいませ。
(10kg以上のご注文のみ)